



平成 29 年 1 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社日本色材工業研究所
 代表者名 代表取締役社長 土谷 康彦
 (JASDAQ コード番号:4920)
 問合せ先 取締役人事総務部長 瀧川 順
 (TEL. 03-3456-0561)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 28 年 7 月 12 日に公表した平成 29 年 2 月期（平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日）の通期業績予想を、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	9,688	703	611	450	円 銭 88.59
今回修正予想 (B)	10,004	834	764	555	109.17
増減額 (B - A)	315	131	153	104	
増 減 率 (%)	3.3	18.7	25.2	23.2	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 2 月期)	8,711	500	416	243	56.43

2. 平成 29 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	8,206	517	349	円 銭 68.81
今回修正予想 (B)	8,452	651	461	90.81
増減額 (B - A)	246	133	111	
増 減 率 (%)	3.0	25.9	32.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 2 月期)	7,094	370	185	43.08

3. 通期業績予想の修正の理由

第 3 四半期連結累計期間における個別業績は、訪日外国人増加によるインバウンド需要、アジア・アセアン市場における日本製化粧品需要の拡大、更には旺盛な新製品関連の受注に加え、生産効率の改善等の諸施策が貢献したことなどを背景に、売上高、利益とも予想を上回る見通しであります。また、フランス連結子会社の THEPENIER PHARMA INDUSTRIE S. A. S. におきましても、引き続き主力の医薬品の受注が堅調に推移する見込みであります。

これらの業績動向を踏まえ、上記のとおり通期業績予想の見通しを修正いたします。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因により当該予想値と異なる結果となる可能性があります。

以上